

林檎

岩手Mac友の会

Vol. 1, No. 1 1989. 2. 8

Iwate Macintosh Fun club

発刊にあたって

...by 野村行憲

私達の会報が発行されることになりました。思えばこの会の結成を思い立ってから約1年、代理店や販売店の方々のご協力で皆さんに参加を呼び掛け、キックオフのミーティングを開いたのが1988.4.20でした。

その時に1ヶ月1回定例会を開催することが決まり、その定例会も回を重ねる毎に活発になってきました。そうして会員の要望と、積極的な協力によって独自の会報が発行できるようになったことを本当に嬉しく思います。

1986年7月に私の手元にMacintosh Plusがやってきて以来、彼は私の生活の中で大きな位置を占めるようになりました。コンピュータのソフトを仕事にしている私にとっても、彼は非常に魅力的で、人なつっこく近づいてくれました。今では私の有能な秘書であり友人となっている彼ですが、本当に彼のことを理解できるようになるまでは、多くの人達の協力があつたからです。

特にネットワークを通じて知り合った、中島さんを初めとする多くの先駆者から教えていただいたことは、本当にためになることであり、貴重なことでした。こんなに魅力的なコンピュータであるにもかかわらず、必ずしもポピュラーでないのは、皆さんが彼の本当の魅力を知らないためだと思います。また、購入して使ってみて感じるのは、残念ながら販売店のサポートが、必ずしも完璧でないことです。そして困ったときに力になってくれる友人達を持って

いない人にとっては、とても不幸なことに彼と巧く付き合っていくことが難しいのです。(Macintoshほどユーザーフレンドリーなものであっても)私が初心者で苦勞している頃に支援してくださった多くの方達に恩返しをするほどの力が私にはありませんでしたので、せめて私が知り得たことを私の後からの人達に提供することが、先達に対する恩返しになると思って、ユーザー会を結成しようと思ったのです。マックのユーザに共通しているのは、とても親切であることではないでしょうか?この会のもう一つの目的は、マックのユーザたちと情報交換することでお互いにマックのことをもっと良く理解することです。さらに、まだマックを持っていない人達に対しても正しくマックを理解してもらうことも必要なことだと思います。ですから、この会の名前もユーザー会ではなく、「友の会」なのです。

会報の発行に伴い、平成元年1月の例会で会の名前も正式に「岩手Mac友の会」に決定しましたし、今年には更に活発な活動が期待されます。

この会を結成し会員の皆さんとお会いしてみても、実に色々な人達がマックを使っていることに驚かされました。マックのおかげでこの様にたくさん素晴らしい人達と知り合えたことは、友の会の思いがけなく素晴らしいオマケでした。

こうして友の会の活動が軌道に乗り、活発になってきたことは、言い出しっぺの私にとっては大変嬉しい事でも、おまけにこの会が無ければ絶対に知り合うことがなかった人達が知り合いになって、マック以外にも交流ができることも大変素晴らしいことだと思います。

この喜びが私個人のものでなく、

会員総てのものであることを切に願っています。また、不幸にして未だマックの素晴らしさを知らない人達が、本当の姿を正しく理解してマックのファンが増えることを期待しています。

会報の発行にご尽力いただいた、荒木編集長をはじめとする、編集スタッフの方々に感謝いたします。また、今後の定期発行も宜しく願います。

Inside

会の歩み	2
Macと私	2
大忘年会を開催	3
BBSに一番...	3
きままなコラム	4
会員自己紹介	4
A fountain of youth?	5
茶房	7
茶色の小瓶	8
from BBS	10
Nifty Now	12
余計なお世話	13
会員名簿	13
編集後記	13

会の歩み

2月18日に岩手大学教育学部付属教育工学センターで行なわれた例会で、この会の名称を「岩手マック友の会」とすること、会長を野村行憲さんに正式にお願いすることが集まった会員の全員の賛同を得て決まりました。また、同時に会報の名前も「林檎」とすることに決定し、1988年春にスタートしたこの会は発足以来、名実ともにマッキントッシュを愛する人々のサークルとしてさらに新しい一歩を踏み出すことになりました。会報の創刊にあたってこれまでの会の歩みを簡単に振り返ってみましょう。

まず、この会を設立しようと呼びかけたのはいうまでもなく現会長の野村さん。野村さんは86年7月にMacintosh Plusを購入、当時、職場はもちろん周りにもほとんどマックのユーザーなどいないという状況の中で、英語と悪戦苦闘しながらも、いくつかのパソコン通信ネットにアクセスしてPDSなどを集めていたのです。そして、「僕みたい悩んでいてネットワークにアクセスしていない人たちはマックの本来の力を発揮出来ずにいるのではないか、今度は自分が得たものを人にあげる番」と、88年1月ごろ、ユーザー会のお誘いの手紙を出しました。そして、数人のメンバーが集まって来たのです。

一方、話は前後しますが、この野村さんのアクションとともにもう一つ重要な動きがあります。それは盛岡市のパソコン通信の実験サービスが87年12月に開始されたのに伴い、マックのためのボード「MAC IN TALK」がスタート時から開設されたことです。このボードの設置にあたっては当然、野村さんと市企画調査課で唯一マックに惚れ込んでいた佐々木さんの緊密な協力があってのでした。この二人のほか、中島先生、岩手医大の村川さん（今は千葉県在住）、市水道部の福田さんらが中心となって運営し、この会を設立する際にもこのメンバーが大きな役割を果たすことになりました。

そして、このふたつの流れが合流する形で、昨年3月に盛岡市内のレストランで第一回目の友の会設立準備会を開き、引き続いて4月に第二

回目の会合が行なわれました。野村さん、村川さん、佐々木さん、瀬川さん、中居さん、杉村さん、佐々木俊光?さんらが集まり、その月の最初の月曜日のある週の水曜日に例会を開き、分科会方式で活動を行なっていくことなど年間計画を決定し、正式な会のスタートにこぎつけたのでした。

そして、岩手大学の大河原先生の

ご理解とご協力とで教育工学センターで5月からの例会が始まったのです。この例会も「最初の三回ぐらいはただ何となくだべっていた」（佐々木さん）様子でしたが、当初の分科会方式を改め、適当なプレゼンテーターを選んでテーマ別のセミナー形式としてからは段々盛り上がりきてこの1月の例会では参加者30数人、会員が持ち込んだものを入れてMacが何と6台もならんでしまうという大盛会となったのでした。野村さんをはじめ中心的にこの会を切り盛りしてこられた方々に多謝!!!

Macと私

田中 慶司

Macをどうやって使っているのか、ということではなにも声を大きく話すこともないが、なぜ買ったのかと聞かれたので少し書いてみたくなった。

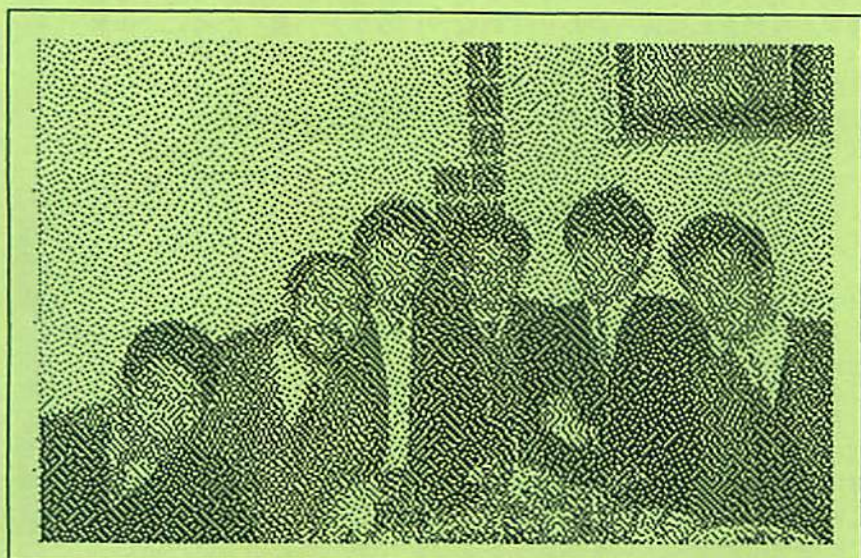
Macが世の中に出たのは84年の1月だと思う。この年の9月からたまに、アメリカへ長期出張ということで1年間研究のまねごとをする事となった。早速予約をしたが

、例によって、じりじり待つこと1ヶ月半、128KバイトのMacをやったとてにいれることができた。周りにもそんなには持っている人もいなかったが、流石に大学には（ハーバード）コンピュータ室（学生実習用）があって、そこには何十台ものマックが並んでいて壮観であった。しかもその1台、1台がワイヤーでキーボードと本体と机が、盗難防止のため、結付けられており、治安が悪いのに部屋には鍵をかけないところが面白かった。因みにマウスや、ディスクは本体にねじで止めていた。お暇な方は、本体や、キーボードの後ろにある3センチ位の穴をご確認されるとよい。ここに、ロック用の金具が挿入される。

さて、なぜIBMでなくアップルにしたかという理由であるが、それは、さらにその前にアップルIIを持っていたからということになる。1979年頃、それこそ32Kの、ベーシックではしる機械を買った。新しもの好きな性格のためか、誰かにすすめられたのかは覚えていない。職場（厚生省）に置いて、ゲームソフトを買ってきて、昼休みにやっていた課長

に自粛するように言われたのがなつかしい。ピツとか、バーンとか派手な音がしたのでやむをえなかったというところか。訂正死亡率の計算など、仕事の方も少し使っていた。自分でチップを買ってきてメモリーを増やしたり、ちがうOSを走らせた。決して古くならない設計思想、使う側（ソフト業界や、ハード屋も）がいろんなアイデアを加えていくという、オープンさが気に入っていた。そのアップルの製品であったほかに、もちろん、ブルダウンメニューとかマルチ ウィンドーにも、魅力を感じたが、実際に使ってみて、やはり期待どうりで満足した。しかし、容量がどうしても足りず、エクセルなどすぐバンクして、512KBにした。これは、安いところでやったので、さらに1メガにするときに、純製品でない、と文句を言われて苦労した。1つ失敗したのはロータス1-2-3のマック版、JAZZという統合ソフトを買ってこれで仕事をしようとしたことで、使いにくかったし、その後バージョンアップもなく消えてしまったようであった。マックの副次効果は、なんといっても色々な知り合いができることである。アメリカでも、普段は言葉もかわさないような人が、研究室に何人も来て話込んでいった。ディベロップングの国の人は、ソフトをくれくれと、それが目的のような人が多かったが、アメリカ人は、やると言っても断る人がいて感心した。そういう私は、それまでコピーソフトしか買ったことがなかった。

大忘年会を開催



一次会では飽き足らず
二次会に繰り出した面々

乾杯！—Macintosh友の会は1988年12月18日夜、盛岡市内のホテル東日本で21人の会員を集めて忘年会を盛大に開催しました。普段はお酒抜きの月例会か、OnLineでしか会うことのなかった会員はお互いの顔を確かめながら、愛すべきMacや自分たち自身のことについて語り、新しい出会いのなかで「今年最高の忘年会」（会員多数からの声）を楽しみました。

様々な職業の人達が上下の別なく、思う存分語り、飲むなんてやっぱり友の会ならではの、二次会では足りず、三次会まで足をのびた会員も多数いたようで、各会員にとっては思い出深く、「Macとつき合っただけよかったです」と実感した一夜となったのでは。会場の設定にあたっては松倉さんに大変なご配慮とご協力をいただき低料金かつ超豪華な宴会となり、また、二次会までも面倒を見ていただき会員一同ただただ感謝！今後とも期待してま—す、なんちゃって。

BBSに一番 アクセスしたのは誰？

盛岡市のBBSも発足して一年以上が経過しましたが、その中で、もっともパワフルに活動しているのが「MAC IN TALK」といっても過言ではないでしょう。このなかで一番このネットワークにアクセスしているのはだれだと思います。野村さん？ おしいけど違います。佐々木さん？ この人は盛岡市のBBSの直接の担当者なんだから除外。

市当局がまとめたMac会員のアクセス回数（88年10~11月のほぼ2カ月間）によると、な、何と第一位は花巻の徳富さんだったのです！アクセス回数はど—んと151回。そして、第二番目はさすがに会長の野村さんで135回。3位は福田さん、118回。この辺が100回を超える大物。そして、4位以下には中島先生76回、藤村さん63回、香城さん61回と続きます。でも、千葉からという遠距離通話を考えると中島先生は見事というほかありません



ね。このボードは盛岡在住以外の人が大活躍しているといえそうです。ちなみにこの文章を書いている私、荒木は117回と、福田さんと激しいデッドヒートの末敗れました。ただし、このころ私はMacもなく、友の会の会員でもなく、オアシス—



きままなコラム

... by 中島順

第一回「暗夜行路」

「盛岡Mac友の会会報」発進おめでとうございます。マックの同人誌としての発展を心からお祈りいたします。

さて、この企画がどのようなスタイルの紙面で構成されるのか、私にはまるで見当がつかないまま、(無責任極まりない!)このコラムを担当することになりました。「連続してマックに関する先進の話題を提供して欲しい」旨の編集部の方よりのご依頼があり、「はい」と答えただけでは良いのですが、さて、私はマックの最新情報を持ち合わせているのだろうか?と自問自答を重ねた結果(3日間位考

え続けたのですが)最新のマックに関する情報は私を持ち合わせていない...という現実と直面し(気付きたくなかった事実を気付かされるというのはショックが大きい)大分取り乱しつつタイプしています。何か大きな陰謀に巻き込まれたのではないかとすら考え始めているのです。(仕掛け人は誰ですか?ウー...)とは言え、男が一旦引受た約束ですからそれを破るのは私のプライドが許さないで書き続けて行く固い覚悟のもと、少しでも読まれる方が退屈しないように努力を重ねて行きたいと思っておりますので、宜しくお願いいたしますね。マックについて書けと言われていたのに中々本論にはいるきっかけをつかめず(頭の中では本当は東京のプレイスポットを紹介したほうが会員の方に有意義なのではないか... などというよこ

しまな考えが行きつ戻りつしているなあ。書くために「体験」する楽しさがあるからなあ...しかしコンピューターと同じでウイルスがおそろしいしなあ...)困っている私ですが、今回は発刊の祝辞を最初に述べ、ご挨拶をさせていただくという逃げの常套手段で...今後ともお付き合いのほど宜しくお願いいたします。

次回は「私が何故アップルを使うようになったか?」について書きたいと思っております。極くフランクにこのコラムは書き続けて行きたいと思っております。その中で皆さんに何か少しでも有意義な情報があれば嬉しいのですが。(その前にボツになったりして。ウウウム有り得るぞ!)

—統一

自己紹介

お尋ねした内容は

1. 名前、生年月日
2. BBSのID番号
3. 職業
4. 住所、電話番号
5. Macの機器構成
6. 趣味
7. 会員へのメッセージ
8. 自己アピール
9. Macをどう使っているか

1. 今日、講師の皆様いつもお世話になっております。例会では眠い目を瞬かせながら、講師の方々の展開の早い話を片隅で必死に聞いている一人の男、



菅原健蔵です。昭和22年6月16

日生まれ、なし

5~4、職業はガラス販売業。家族で南大通り二丁目に店舗を構え、街のガラス屋さんを営んでいます。ガラス・サッシ・鏡の御用がございましたら0196-22-5086へどうぞ。

5. Mac Plus, 20HD

6. 将棋、ジョギング、有機野菜の栽培。

7~9、目下、猛勉強中ですが子ども(甥子)のすばやさにはびっくりしています。

お客様にスピーディーで間違いないサービスを提供できるようにハードなガラスとプログラムソフトの兼合が肝心であります。当初は仕事で見積り、顧客管理等に使います。

今後、人間の値うちというものがますます重視される時代が来るでしょうが、方の会の皆様方を初め地元の皆様方共々東京に負けな世界を築いていくのが夢です。

1. 照井 芳夫 (Yoshio Terui)
1944年8月6日生まれ
2. 90MAC026
3. テレビ岩手 電算室長 兼 技

術局次長 兼 放送部長

4. 025 花巻市上根子字谷地180
0198-23-4571

5. Macintosh SE(HD), ImageWriter II, Modem(NEC 2424/AT),

Printer Adapter(PR-MAC),他に会社のImage Scanner(NEC PC-IN503H)が使える。

6. アマチュア無線。鉄道(の車両・施設・運転・及びそれらを統括するシステムについて専門の知識を得ること)。

何でもシステム化して考えてみる(但し考えるだけで実行することは稀)。

7. 好奇心の固まりとMacの組合せこそが若さと進歩の源。

8. メカ好きの男の子がそのまま大きくなったような人間です。

9. 今のところ遊んでいるだけ。職務柄会社のデスクの上でMacで遊んでいても「新しい機器のテストをしている」と回りが勝手に理解している。





1. 松倉拓次
2. 90MAC032
3. ホテル業(ホテル東日本)
4. 都南村永井24-25-15
6. MacPlus(2MB)+イメージライターII+キャラクター40MBHD

7. 星見、鳥見(マイカーにはいつも小型天体望遠鏡と双眼鏡を積んでいます) 暴飲、暴食(趣味といえるかどうか要は節度がないのです。)
8. MACを通して沢山の方々の生き方が見られて勉強になります。これからも一般社会の利害関係と離れた異空間として会が長続きして欲しいと思います。
9. 食は文化なりとよく言われますが文化というよりもっと日常的なものとして「食」をとらえていきたいと考えて飲食業に入りました。日本人は飽食の時代といわれる割にはあまり良い食事(本物)をしていないと思っています。今のグルメブームはインチキ臭いと思っています。高い物や珍味ばかりを食べるのがグルメのような風潮は反感を持ちます。子供の頃食べた固い鳥肉の味がなつかしい此頃です。
10. ゆくゆくはハイパーカードで料理のレシピ(秘伝書)を作りたいと思っています。今はその入口にもきていません。

1. 本館康司
(もとだてこうじ)
S26.7.13生れ
2. 90MAC0013
3. 花巻市役所
4. 花巻市不動
298-2
電話0198-23-6944



5. Plus, 20Mhard disk, Image writer II
- 6~9. そう、Macを初めて見たのは4年位前かな。東京の本郷で、アップルコンベンションフェアのとき。随分小さいなという印象でした。当時Plusが、発売になったば

Macintosh - A Fountain of Youth?

...by Richard L. Lammers

Throughout history people keep looking for a "fountain of youth". No one wants to become old. However, the real question is, "What is youth?" The following is part of an expression of youth which Douglas MacArthur is said to have kept on his wall when he was Commander in Chief in Tokyo during the American occupation.

"Youth is not just a time of life...it is a state of mind. Nobody grows old by merely living a number of years. People grow old only by deserting their ideals.

....There is in every being's heart the love of wonder, the challenge of events, the...child-like appetite for what will come next....

You are as young as your faith, as old as your doubt; as young as your self-confidence, as old as your fear; as young as your hope, as old as your despair.

In the central place of every heart there is a recording chamber; so long as it receives messages of beauty, hope and cheer and courage,you are young."

In one sense Macintosh is for me a 'fountain of youth'. It is a 'challenge' and gives me a renewed 'child-like appetite' to discover what will come next.

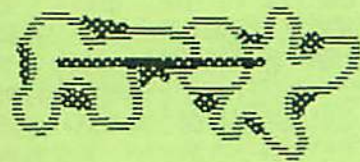
かり。それからMacとの付き合い(金食い虫)が、始まったのですが

Macは机の上においても、炬燵の上でも、はたまた車の助手席でも品の良さ(センス)が感じられる。それほど可愛いのだが、肝心のコンピューターとして、私はまだまだ使いこなせていない。しかし、これからだ。HyperCardは凄い。未知の領域に大変興味を持っている。

Image writer II + 40MB HD

6. 今やMacあるのみ、付け足せばスキー、水泳など。
7. BBSをほぼ毎日拝見していますが、皆さんの高度な通信内容にはほとんどついていけないのが現状です。そのためにも、例会とBBSにはできる限り参加して、仲間外れにならないように努めていますので、見放さないようお願いいたします。
8. Excelで作ったグラフをMacDrawで手直しすることを会得し、大変重宝しています。
9. 医師会や臨床のデータの整理、それに整理の一部に利用している。主としてExcelを使うことが多いが、もはや手放せないほどに役にたっています。

1. 吉田新二
昭和9年4月25日生
2. 90MAC020
3. 小児科医
4. 盛岡市梨木町 2-13
0196-52-1861
5. Mac Plus+





1、大河原清、昭和半分前生まれの、はや三十後半になろうとしています

2、90mac021直通電話が現在、Macの置いてある場所になく、ID番号は

すでに頂いているのですが、まだ、通信の方はやっていません。

3、文部教官、岩手大学教育学部勤務

4、滝沢村13 菓子1552 岩大B2-2、自宅A0196-88-3371、勤務先0196-23-5171 内線2773

5、MacII (大学のもの)

6、5年程前、筑波から岩手にまいりました。その頃は零下18度になったことがあり、大変寒いところに来たものだと、驚きました。住いが滝沢村の農場のなかの官舎なので、農作業(家庭菜園)が私の趣味になりました。昨年からは始めました。アイコンは誰が作ってもうまくいくそうで、案の定私もその例外ではありませんでした。ただし、途中までです。間引かないで植え変えたため、曲ったアイコンが出来てしまいました。アイコン役者の言葉がある通り、素人でもアイコンは上手に作れるのだそうです。来年は立派なアイコンにチャレンジする予定です。また、空き地を利用し、カボチャも大量に作ってみたいと思っています。昨年は、カボチャの種を捨てないで、空瓶3つに貯えておきましたが、芽が出てくるかどうか心配です。聞くところによると、市販されているカボチャは一代限りのものなので、その種を蒔いても芽が出てこないそうです。どのようになりますかお楽しみにというところまで。

7、今後もいろいろ教わることが多いと思います。是非、根気よくご指導の程、お願い致します。特に、大学に置いてあるMacIIはシステムダウンになることが多く、杉村さんには度々面倒を見に駆けつけて頂いている次第です。大変感謝

しております。

8、「他人を大切に、しかも自分もほかの人達と楽しい人生を送りたい」と願っています。願わくば、他の人達のためになる仕事をしたと思っております。どうぞ岩手Mac友の会がますます発展すること、そして会員皆さまが一人一人健康であることを神様にお願わせて頂きます。今後ともよろしくお願ひします。

9、MacIIを大学で使用していますが、普段はワープロを使用することが多く、データ管理のためにExellを使用する以外、なかなかMacを使いこなすまでにはなっておりません。その内、その内と言っている間にととうMac友の会に入会して、はや10か月が過ぎようとしているわけですが、初心者のままです(初級者のレベルには達していない)。

10(その他)、昨年は子供が生まれ、1月25日に満1歳の誕生日を迎えました。近頃、夜泣きやら後ろに倒れて自己主張するようになり、手をこまねいています。夜泣き、かんのむしにウズキュウメイガンとのことなのでワイフと今度こそは飲ませようかと毎夜ヒソヒソ相談しております。おとなしい頃がなつかしです。最近では「この餓鬼」と怒鳴りたくなりました。小さいときほど手のかかる子どもは将来大きくなるにつれ、非行や登校拒否になるのが少ないということが言われているので、その言葉を信じて耐えている次第です



1、斉藤 武 (Takeshi Saito)

、S.39.1.27

2、90Mac009

3、(株)岩手電子計算センター (ICS)

4、020 盛岡市本町通り3ノ13ノ30、0196-52-5971

5、MacPlus、(2.5

MB)+木製手作り煙草 Fan、ImageWriterII、Hyper

HD20(近々Toy40を購入予定)

6、春は花見で酒。夏は山のぼってビール、海もぐってビール。秋は本読みながら呑む。冬はスキーし

てビール、温泉入って酒。おいしい酒を呑むためにとにかく動き回る。よし!今年は鳥海山でビールだ!

7~8、Macに会う前は『仕事でコンピュータをやって家に帰ってまでコンピュータなんて絶対に触りたくない。ましてや自分でお金を出してまで絶対に買うもんか!そんなんだったら車を買うんだ、車には乗れるけどパソコンにゃ乗れないだろ。』と、大きな声で言っただけで、はばからなかったのに、突如豹変し、車なんかうっちゃって(註:『売っちゃって』ではなく相撲の『うっちゃり』)Userになってしつうほどのマシンに出会えた、あなたもわたしも幸せ者。

9、頻りにVola!、日に一回HyperCard、時々Excel、思い出したようにPan it系、極まれにGame。

1、高橋 晃 (Kou Takahasi)、1956年7月7日生まれ

2、90MAC031

3、岩手県公共建築設計監理協会(建築士)

4、020 盛岡市加賀野二丁目4-1-108,0196-53-6258

5、MAC2(8bit Video +14inch+ Color-Display+LaserWriter2SC+EPSON GT-4000 (Full Color Image Scanner) +EPSON SR-120S (modem)

6、[春から秋]ラグビー(市内のクラブチームに所属)、山登り、[冬]スキー(1シーズンに10回程度)

7~9.なんとか実務に使えるシステムにマックを、仕立てて行きたい。特に、マックのグラフィックの能力にはゾッコン。建築のバースをマックで書かせたいですね。それを、カラープリンターかフィルムプリンタに出力して、施主にプレゼンテーションできることが、さしあたりの目標。未知の機械の、マックを十分に使いこなせるかの鍵は、このユーザグループにあるといっても過言ではない。近い将来、マックを使って都市計画や地域計画の環境シミュレーションをすることが出来る、機会があるかもしれません。まだまだ、マックに遊ばれている感じですね。

高山植物の魅力

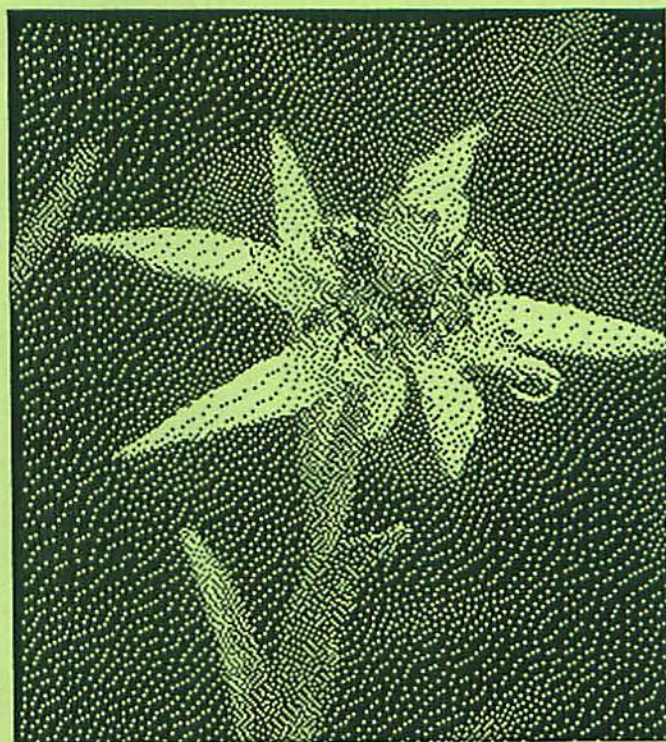
... by 佐藤護人

花の名前といえばカーネーションとバラしか知らず、その香りの良さも理解できなかった私でありました。ある時から高山植物の魅力に取りつかれたのです。

虫が来なければ受粉出来ず、種族保存が不可能になる植物は、花の季節には目立たなくてははいけません。ながい年月をへて自然淘汰を繰り返して、美しさにみがきをかけてきたのです。特に高山では、平地より虫が少なく、激しい生存競争と、更に厳しい自然環境と戦いながら、あるものは白く清楚に、またあるものは赤や黄色に晴れやかに、しかしけばけばしさを持たずに咲いています。人の手にかからない自然な美しさに魅了されたからであります。そして、これらの美しさを写真に表現しようと、取り組み始めました。

花の季節は、六月から八月までの約三か月間です。今年出会った花が来年同じ場所に有ると言う保証はありません。毎週行っても年間12回ですが、雨や風そして都合がつかない日もあり、せいぜい5-6回が限度ですので、登山出来るのはあと何年か、などと計算すると焦ってきます。器材が悪くて旨く撮れなかったという後悔だけはしたくないので、いつの間にか中古を含めて中型カメラが数台になってしまいました。センスと腕の悪いのはあきらめがつきますから。

茶房



ハヤチネウスユキソウ

場所は早池峰山と秋田駒ヶ岳が主な山です。特に早池峰山はハヤチネウスユキソウで一般的に知られていますが、そのほかにも固有種や珍しい花が数多くある名山です。秋田駒ヶ岳にはコマクサの見事な群落があります。この二つの素晴らしい山にそれぞれ盛岡から一時間半で行けるのは、この上ない幸せであります。

昨年、一生見ることが出来ないと思っていた花に出会うことが出来ました。本州には早池峰にしかなく、その中でも稀産種とされている「トチナイソウ」です。茎の高さ5cm位で、あまり目立たないものですが、可愛らしい細かな毛を持ち、直径5-6mmの白く高貴な感じの花です。偶然、下山している人から教えられて、興奮している自分に「落ち着け」と言い聞かせながら、夢中で30枚撮影しました。翌週雨の中を再度登りましたが、花はすでに終わっていました。その群落は1平方mにも満たない広さです。昔はもう少し広い範囲にあったようなので、自然愛護の気持ちを強く持ちたいものだと思います。この感激と喜びを次の世代に残すためにも...



トチナイソウ

茶色の小瓶

...by 福田 健司

皆さんはMacの画面が、画面を机に見たててデスクトップと呼ばれているのはよくご存じでしょう。

D(es)kA(ccessary)は文字どおりそのデスクの上でいつでも使える文房具といった趣です。本物のデスクワークでも、やりかけの仕事を中断して何かメモしたり計算をしてみた元の仕事に戻る、こんなとき一々机の上に広げた書類を引出しに仕舞ったりはしませんよネ。DAもアプリケーションが走っている状態で、いつでもアップルメニューから走らせることが出来ます。DAのウィンドウが手前に開きますが、先程のアプリケーションのウィンドウもその奥でお休みしていますから、見えている端っこをクリックしてやるとまた仕事を続けられるというわけです。マルチファインダーの使い勝手と似ていますね。システムに標準でついているDAはそれなりに小粋なヤツですが、今回はPDSの通信用のDA、「ASLTalk」を紹介します。

fig1のオープン画面を見てください。

メニューバーにASLTalkというメニューが増えているのがわかります



fig.1

メニューバーの下はASLTalkのステータスライン、常時表示されるメニューです。左端は時間関係の表示です。この欄をクリックするとオープンしたログファイル名、年月日、時刻、オープンしてからの経過時間と順に表示が変わります。次の欄は通信環境の設定です。左から通信速度、データのビット数、ストップピ

ット、パリティビット、XON-XOFF制御のありなし、全二重半二重の切り替えがそれぞれの数値をクリックすると循環的に切り替わります。

その次はログファイルのバイト数、%表示はカーソルがログのどの辺にいるか、まあスクロールの%と云っていいでしょう。その右に4つのボタンが並んでいます。中ほどのUP、DOWNはファイルの送信と受信のボタンです。UPをクリックすると送信ファルを指定するダイアログが、Downをクリックすると受信ファイルのネームを聞かれますので指定の後OpenあるいはOKをクリックします。このボタンではテキストファイルの送受信専用です。右端のStopボタンはXon、Xoffの送受です。表示を一次的にストップしたり再開するようホストに送る信号です。

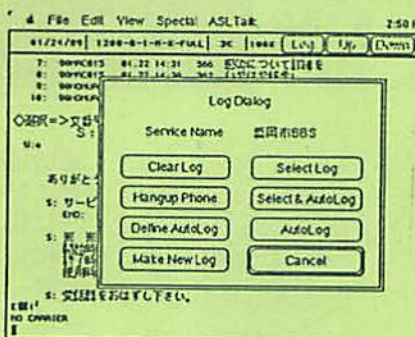


fig.2

さて、左端のLogと書かれたボタンをクリックするとfig2のダイアログウィンドウが開きます。並んだボタンの上に、開いたログファイルの名前が表示されていますネ。ボタンは8個並んでいます、左上から説明しましょう、

ClearLog ASLTalkはやりとりしたメッセージは自動的にログファイルに書き込んで行きますから、敢てDownのボタンでファイルを作らなくともログファイルからカット&ペーストすれば必要な情報は保存できます。ログには余計な情報もたくさん残っていますから適当な時期に白紙に戻してやらないと大きすぎるファイルを持て余すことになってしまいますから、時々消したくなります。ログには後で説明

するAutoLogの情報も書かれていまずから中身だけをクリアーするこのボタンの必要性はおわかりでしょう

HangupPhone 強制的に電話を切るボタンです。めったに使わないボタンですが、何かの原因でホストと正常な通信が出来なくなったとき、モデムの電源を落とさずに回線を切断するためのボタンです。

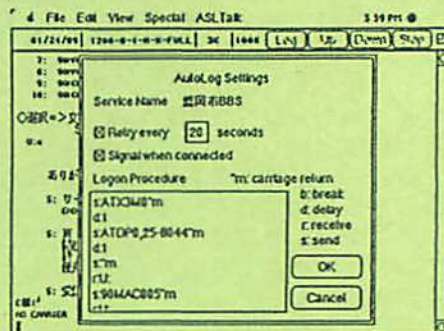


fig.3

DefineAutoLog このボタンをクリックするとfig3のウィンドウが開きます。Logon Procedureの四角の囲みの中に接続の手続きを書いておきますとfig2のSelect & AutoLogあるいはAutoLogをクリックすることで自動的に電話をかけてユーザーネームを送り、パスワードを送ることが出来ます。さらに決まった手順で掲示板を見たりするときは、その作業も自動化できます。使えるコマンドは囲みの右に書いているようにb;d;r;s;そしてmです。fig3に私のスクリプトの一部がのぞいていますが、この囲みの中はスクロールしますから、もっと長いスクリプトも書けます。

囲みの上の方には2つのチェックボタンがありますが、Retry...をチェックすると電話を指定した間隔で、つながるまでダイアルしてくれます。下のSignal...をチェックすると電話がつながってホストのキャリアが返ってくるまでコンコンと2度ベルを鳴らして知らせられます。

MakeNewLog 新しいログファイルを作ります。 SelectLog ログファイルをオープンします。 ログの中身を読み返したり、次にAutoLogのボタンで通信を開始したりするわけです。

Select&AutoLog

先程のSelectLogとAutoLogを連続してやってくれます。

AutoLog

いわずもがな、自動手続きの開始です。

さて、fig4をごらんください。ASLTalkのメニューの内容です。Aboutを見てみると作者の山田浩太さんの名前をヒロオと読むことやバージョンが2.0であることが解ります。バージョンが2.0になってMACIIに対応しました。

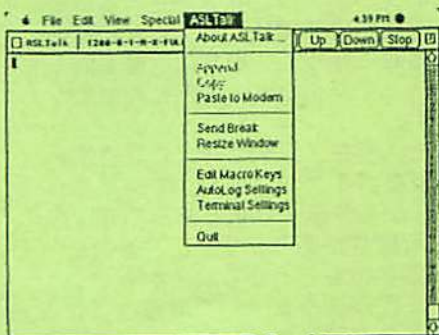


fig.4

Append

これは通常のコピーと違って、前にコピーした内容の後ろにドンドン追加してゆく機能です。ログから必要な部分をクリップボードに次から次へと書き込んでおいて、後でまとめて何処かにペースト出来ます。

PastetoModem

通常、ペーストは画面に書き出されますが、このPastetoModemは直接モデムポートに送り出されます。

SendBreak

ブレイク信号を送り出します。通常、自動的に接続した「0」をモデムで設定した時間だけ送ります。ホストによっては強制的にホストの動作を中止させる為にこのブレイク信号を要求するものがあります。

ResizeWindow

このコマンドはメニューバーのリサイズボックスをクリックすると同じ動作をします。fig5が実行結果です。この動作によってASLTalkが立ち上がる前に動いていたアプリのウィンドウが現われますからそのウィンドウをクリックするとアプリの操作が可能になるわけです。ASLTalkは待機状態になりますから再度ASLTalkのウィンドウを前に出してリ

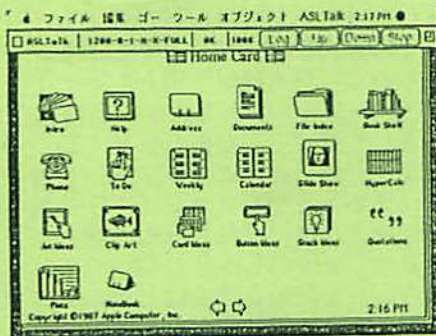


fig.5

サイズボックスをクリックして通信を再開することが出来ます。まあ、あまりこういう使い方はしないのですが、後で述べるサスペンドモードと組み合わせるとチョッと面白いことが出来ます(後述)。なお、リサイズするとこのメニューはFrontWindowと変わります。

EditMacroKeys

fig6をご覧ください。どこかで見たことがありますね。そうです、あのAutoLogのスクリプトを書く画面に似ていますね。これはコマンドキー+数字キーにスクリプトを割り当てるためのウィンドウです。単に文字列を割り当てるなんて生易しいものではありません。一連の自動操作がコマンドキーと数字キーで立ち上がるわけですから。

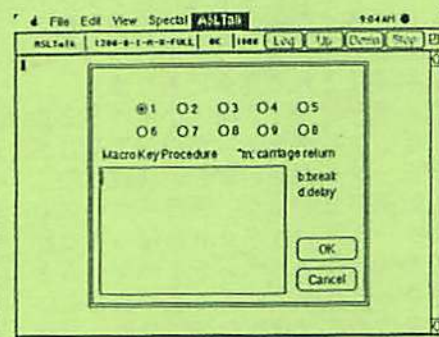


fig.6

AutoLogSetting

これはfig2のDefineAutoLogと同じ画面が出てきます。機能も同じです

TerminalSetting

fig7をごらんください。使用するポートの選択。その次はエミュレートするターミナルの種類を選択。普通のテレタイプ式のTTY、DECのVT52とVT100を選択できます。メ

インフレームの端末としても使えるというわけです。その下に並んだ6個のチェックボックスは大体予想がつくと思います。左側は受信に関する機能、右側は送信に関する機能に大別されますが、SuspendModeだけは説明が必要でしょう。

これはASLTalkのウィンドウが後ろに隠れた状態、つまりバックグラウンドの状態でも受信を続けるという機能です。長いファイルを受けている間、ゲームでもしながら待っていることが出来ます。

WrapUpload/Paste

ワープロやエディターでベタ書きした文章をアップロードするときに、36文字ごとにCRを入れてアップしてくれます。同じくアップの時に文字ごとあるいは一行ごとの遅延時間の設定がCharacterDelayとLineDelayです。

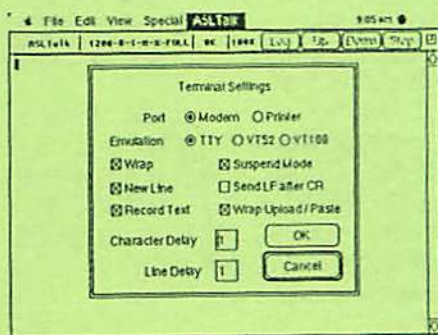


fig.7

さて機能の説明が長々と続きましたが、これだけの内容がDAに盛り込まれていることに驚いてしまいます。この高機能が他のアプリケーションと一緒に使えるのはDAの強みでしょう。何かエディターでも走らせながら無限大の逆スクロールを利用して切り張りによって文章を作成して、即、送れるというのが快適そのものです。皆さんもご利用なさってはいかがでしょうか。

FROM BBS

板 MAC IN TALK からのレポートです。第1回は、アクセスされていない方への紹介です。

開 局 このBBSが開局したのは、昭和62年の12月で、マックの掲示板は最初からメインメニューでした。それでは、開局当時の様子を。

90NOMURA 87.12.02 11:45
MacのBBSが開局しました。盛岡に！

Apple社のMacintoshは一度使ったら虜になってしまう麻薬にも似た魅力あるコンピュータです。

このBBSで今後この素晴らしいコンピュータについていろいろな意見交換ができるのはたいへん素晴らしい事だと思います。

この次のメッセージは日経コンピュータの副編集長である林伸夫さんが同誌で運営しているBBSの日経MIXで述べた意見です。勿論、本人からの了解はいただいておりますのでご心配なく。

From Nomura.

90NOMURA 87.12.02 11:48 林さんのメッセージ

Macでできることは98やその他のMS-DOSマシンでできることを大きく凌駕しています。確かに現在は高速の漢字プリンターや頭のいい日本語フロントプロセッサなどが欠けていますが、そんなこと以上に、「こなせる仕事」という面から見ますと、圧倒的にマックの方が優れています。

文書処理はマウスを使ったマルチファイル・フルスクリーンエディターで効率良く仕事ができますし、データ処理はエクセルに代表されるような高機能高操作性で複雑な作業が簡単に処理できます。データベースもヘリックスや最近登場したフォースディメンションなどごく手軽に複雑なデータ処理アプリケーションが構築できる「次世代ソフト」がたくさんあります。そのほか、音楽、グラフィック、デザインの分野では、MS-DOSマシンを圧倒的に引き離

しています。これらのアプリケーションのほとんどで日本語が扱えるというのも大きなメリットでしょう。もちろん、日本語が「通らない」アプリケーションもあります。これは注意して避けるしかありませんね。私が「一般」の人にマックないしはマックのようなパソコン（TRONが完成すれば、これも一つの選択になるでしょう、しかし、いつのことやら...）を薦める理由はとにかくコンピュータの知識がなくても何となく使えるという「優しさ」にあります。これはマッキントッシュが基本的にグラフィックインターフェースを使うパソコンである点はもちろんですが、アプリケーションソフトを作る人に対して、ユーザーインターフェースをどのように作るべきかを強く提案しているからなのです。したがって、マック用にリリースさ



れるソフトの多くは使い勝手がよいものが多くなるわけです。使い勝手の悪いもの、分かりにくいソフトは自然淘汰される運命にあります。私の息子は今10歳、小学校5年生です。プログラミングの仕方やコンピュータの扱い方を一切教えたことはありませんが、過日「コースビルダー」というソフトを使ってなかなかの大作アドベンチャーゲームをささっと作り上げてしまいました。作品の中には複雑な条件分岐、バックグラウンドミュージック、効果音、アニメーションがちりばめられており、あのアホな息子が作ったものとは最初ちょっと信じられないほどでした。コンピュータを完全に使いこなしていると同時に、プログラミング手法まで身に付けてしまっているのですから、ちょっとこれは大変なことだと思うのです。こんなソフトがあるのですから、私は小中学校などにも導入すべき機種だと考えています。

一般の人にとっても、こんな使いやすさ、取っ付きやすさが必要です。減価償却の計算がしたい人が、どうして呪文のようなコマンドを覚え、コンピュータの使い方を勉強しなければならないのでしょうか。

しかも最先端のパソコンテクノロジーに触れられるという他のパソコンにはない魅力もあります。ビジュアルプログラミング、オブジェクト指向言語などはマックでは議論の段階ではなく、現実に「使える」段階に入っています。これらを使って、コンピュータの世界を勉強するもよし、実際のアプリケーションなどを具体的に作って、実務に活用するもよし、マックならではの世界があります。

過去、現在、未来に対する互換性も重要なポイントです。マックならこれから5年10年と使って行ける

可能性がありますが、98だと来年にもどうなるか分からない不安があります。新機種は現在より高解像度のディスプレイが付いて高速になるかも知れませんが、今までのソフトは走らなくなる可能性が極めて高い。しかも新機種向けに作られたソフトは旧型では走らない。ところがマックではその点の互換性が保てるよう設計されており、ユーザーは安心して使い続けることができます。

マックを使う極めてメリットは大きいですね。

林(haya)

90MAC003 88.01.04 18:18
明けまして御目出度うございます。

皆さん、明けまして御目出度うございます。

また、盛岡での実験的なBBSの開局も合わせてお祝い申し上げます。私は中島順と申します。千葉県は流山で、江陽台病院という155床の内科系の病院を経営しております。Macについては512k(FatMac)の時代からのユーザーで、その昔は"AppleOrchard"なるBBSを主宰しておりました。(その関係でこのBBSへの許可を野村氏から頂きました。)

BBSを休止して、大分時間が経ちますが、私自身は「ごく一般のテレコムを楽しむユーザー」に戻れた事を実感しており、現在は非常に幸せな気分であります。

す。
私の病院ではMacを何とか本格的にBusinessに使用できないかと常に挑戦的な方向性を持ってMacをこき使っています。当病院にあるMac達はさながら外科系の救急病院にさりげなくおかれている“BenettMa_1”といった風情を漂わせる迄になっています。(このBBSは病院関係者が多いようなので、その辺の感じはご理解いただけるかと....)いつだかMacの雑誌に“Macは実用になるとして使ってはいけない...”というような記事が載っておりましたが、私に言わせればとんでもないことで、そんな風に考えられる金持ちはまだまだ日本には少ないに違いないと思います。人に役立つように使われてこそそのコンピューターと思いたいのですが....(無論、使用目的は異なっても少なくとも実用的に使いたいと考えるのは現実的、且つ理想的と思うのですが。)私もMacを必死に使用しているMacintosh Loverですので、今後とも宜しくお願いいたします。

6:18:34 PM, 1988年1月4日 月曜日



かなが華々しい開局の様様でした。

あれから1年以上経過し友の会の発会もあって、書き込みも話題のソフトやちょっとした質問のやりとり、ウィルス騒動などかながバラエティに富んできています。いろいろ披露したいものがあるのですが、紙面の都合で全ては無理なようです、マックの使い方に関するTIPS情報もいろいろ交換されています。以下はほんの一例です。

90NOMURA 88.04.25 20:18
住所録などにも Voila! が....

Voila!

は本来アウトラインプロセッサですから論文やマニュアルといった章や節に分類される文書を効率良く編集するためのものです。ところが、この階層的にデータ(文章)を管理する機能を活用すると住所録や文献情報の整理にも非常に有効に使うことができます。この、階層化の機能は強力で階層がどんなに深くなっても処理が可能ですし、グラフィックまで扱えます。何と言ってもデスクアクセサリであることも魅力ですね。何時でも好きなときに、呼出すことができますか

ら。
このほかにも色々なデータの整理への活用が可能です。

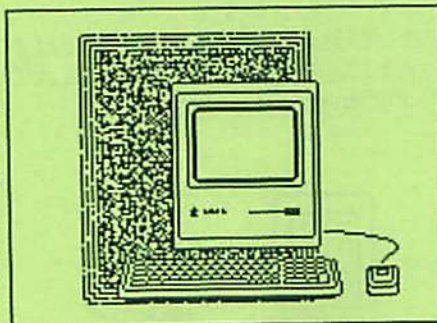
このようにソフトの機能をうまく使って本来の目的以外でも利用するのはソフトにとっても、皆さんにとっても嬉しいことだと思います。

From 90Nomura.

90NOMURA 88.06.25 11:02

入力モードのシンボルを変更する方法

漢字T a l k 2. 0では入力モードをメニューバー右端に黒丸か菱形を表示することで示していますが、分かりにくいと思いませんか? 私はこの表示されるシンボルを変更して使っています。日本語入力モードでは黒丸の代わりに“漢”の文字を、英語モードでは“Eng”と表示させています。また、カナキーボードのときは“か”が表示さ



れるようにしています。

<< 変更方法 >>

0.漢字T a l k 2. 0のバックアップコピーを取る。(念のため)

1. ResEditを起動する。
2. 表示されたウィンドウの中から変更する“System”をダブルクリックする。
3. オープンされたSystemのリソースから“SICN”を見つけてそれをダブルクリックする。
4. そうすると新しいウィンドウが開かれ、その中には黒丸が2つと菱形が1つが上から順に表示されます。これは上から順に、カナキーボードからの日本語入力、ローマ字による日本語入力、そして英語入力のそれぞれのシンボルになっています。
5. 変更したいシンボルをダブルクリックすると変更用のウィンドウが開いてマウスで変更できます。
6. 変更が終わったら、ウィンドウを

閉じます。(saveするか聞いてきますのでsaveします。)

7. ResEditをQuitします。

8. さあ、使ってみましょう。

シンボルは自分のセンスでオリジナリティを発揮して下さい。日の丸と星条旗なども面白いと思います。

90MAC013 88.10.12 06:52

データ交換

5日の例会は大変良かったですよ。

花巻から一時間掛けて行った甲斐がありました。第1はHyperCardからFileMakerPlusに簡単にデータを移動し出力したこと。目の前で、それがいとも簡単に行なわれてはさすがMac,と感心しました。第2は、BuickというPDSの素晴らしさ、エンジンの音がスペースバーによって微妙に変化するあたりは思わず感激しました。又、Printerのイメージライターの出力もまあまあなので、買う決心がはりました。

ところで初歩的な質問なのですが、エクセルで住所録を作成したのですがFileMakerPlusにデータを移動させる方法を教えてください。住所録には、No,氏名,住所,Tel,〒のテキストと数字が混在しています。本館

90MAC006 88.10.12 09:21 EXCEL->File Maker

先日ちょうど仕事でEXCELからFile Maker 4(私は4を使っています)にデータを移植したところなので説明します。

説明といっても簡単で、EXCELで作った表を保存するとき、新規保存を選択し、名前を変えてSylk形式で保存してください。その後、File Maker4のファイルメニューからInputfromを選択し、さっき保存したSylk形式ファイルを読み込んで終了です。あまりの簡単さに驚いています。それから、フィールドの数だけFile Makerでエリア定義してください。

どうです。皆さんも通信を始めませんか? 用意するのはモデムだけ。ソフトはPDSに良いものがあります。申込は、氏名、住所、電話番号、勤務先、使用機種(勿論マックですね)を、盛岡市内丸12-2、盛岡市企画調査課まで。もしくは、友の会で私に声をかけて下さい。担当は、佐々木でした。

Nifty Now

... by 香城 孝磨

会報創刊号の実現、おめでとうございませう。今陰パソコン通信のこと、特にNiftyServeについて皆さんに紹介することになりました香城です。

私はMacSEのユーザーで、Macとの付き合いもやっと一年が過ぎました。主な使用目的は仕事（何と言っても高いお金を出したのだから意地でも使ってます）、それとパソコン通信です。通信はもっぱらMacの情報を仕入れるためです。私がNiftyServeに加入しているのは、やはりMacの情報が結構多いということもありますが、単に盛岡市内のアクセスポイントから市内通話料金で通信できるというのが本当の理由で、本来あまりActiveな利用者ではありません。ごめんなさい。

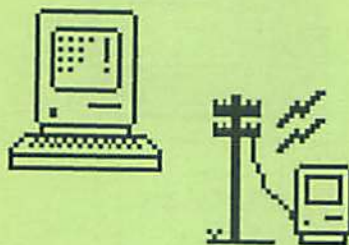
さて、NiftyServeに加入するには、イントロバック（10,000円）を購入します。私は東京のイケショップから通信販売で買いました。NiftyServeは商業ネットなので、利用時間によって使用料を払わなければなりません。まずその料金の支払方法を決めます。

銀行振込も出来ませんが、クレジットカードにするならオンラインサインアップが出来て便利でしょう。私はVISAカードで支払うことにして、オンラインサインアップしました。どちらでも、通信に要する料金は1分間で10円、それとNTTに払う通常の市内通話料金です。1時間通信すると800円ですね。また、一部のデータベースを利用するときは基本料金のほかに別料金が必要です。

オンラインサインアップとはイントロバックのアクセスガイドに添って電話回線でNiftyServeにMacをつないでから、そのガイドに添って自己紹介などを書き込んで、正式に加入の申込（契約）をすることです。ところで、通信に必要なモデムや接続ケーブル、そして通信ソフト（EGTa

lk,NinjaTermなど)は既にお持ちですか？私はシロウトだったので、現Macの会長に全部そろえてもらいました。2万円ちょっとだったかな？

MoriokaBBSなどで少し通信の手順に慣れていたので、最初のアクセスはそれほど難しくはありませんでした。そのときに必要になるのがバックについてきたSerial No.とAgreement No.です。このためにバックを買わされたのか、と納得します。また、将来CompuServeにアクセスすかどうかも決めます。するとCompuServeの仮IDNo.も送られてくることになりますが、その申込だけはタダのようなので、IDはもらっておきました。次号では、誰かにCompuServeの紹介をして欲しいと思います。とにかくアクセスガイドに添って最初の通信を終了すれば、利用者IDとパスワードが決められ、後で郵送してきます。正式な登録を待つ間も仮ナンバーをくれるので、それを使ってどんだんNiftyServeが利用できます。これらの登録は何度でもやり直しが効くので、あまり大変ではありませんでした。とにかく、これでNiftyServeへの登録は完了です。



次にNiftyServeのForumについて少し。まず、最初の目的はMacintoshのForumです。はじめにBMacUSJpanに行くこと、MacIIの会議室、ソフト全般についての会議室、Q&Aコーナー、HyperCard会議室などがあり、いろんなMacの話題が盛り沢山です。最近では漢字Talk 6.0やFull Impactなどの話がよくされていました。INIT・cdevbest10なんてのもあったし、画面に横線が出てきた！なんて言うHelpにもプロみたいな人達が対策を練ってくれていました。Gameの会議室もあります。次はMac Programing Forum、プログラムに興味のある人は行って下さい。

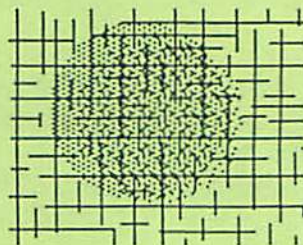
私はHyperTalkのとこだけしか見ていません。MacCGForumでは最近MacIIとカラスキャナーの話題が主なようです。それでもPaintやDraw系のソフトを使うテクニックなんかが強くなりました。

そのほか EronSoftやA&A 溜算星組のForumなどがあり、新作ソフトの話題なんかはSysOp側から提供されています。また自由にDownload出来るデータライブラリーが有って、多くのPDSが登録されています。でも、Mac関係は日経MIXとか、東京の方にはもっと多くの情報源があるので、なにしろこっちは市内通話料金ですからネ。

趣味のForumも色々有って、釣り、スキー場情報、モータースポーツ、マリンスポーツ、写真、映画、アニメ、MIDI等々。私は行っていませんが、ま、とにかく色々有ります。その他、建築や人工知能、NANNO（南野陽子）、青森Forum（何だコリヤ？）というの。

これらも私は回ったことはありません。全部回ってそのプロフィールをお知らせするのはとっても無理なのです。個人的に興味があり、よくのぞいているのは漢方薬のForumと症例研究会です。このように、職業的な興味もきつと満足できるかも。こうしてたまったLogFileは、やはりHyperCardのFile（PDSがあります）にして、書き込みごとに整理しています。皆さんも試してみませんか？

とにかく最初はMoriokaBBSへ行ってみましょう。Macで通信を始めて、自分の欲しい情報を探しましょう。Macを仕事でバリバリ使うには、情報を集めるのが一番。おっくうがらず、恥ずかしがらず、どっかといえはズズズしく。またMacでは電話が繋がっても、相手からはこちらの顔は見えませんが。



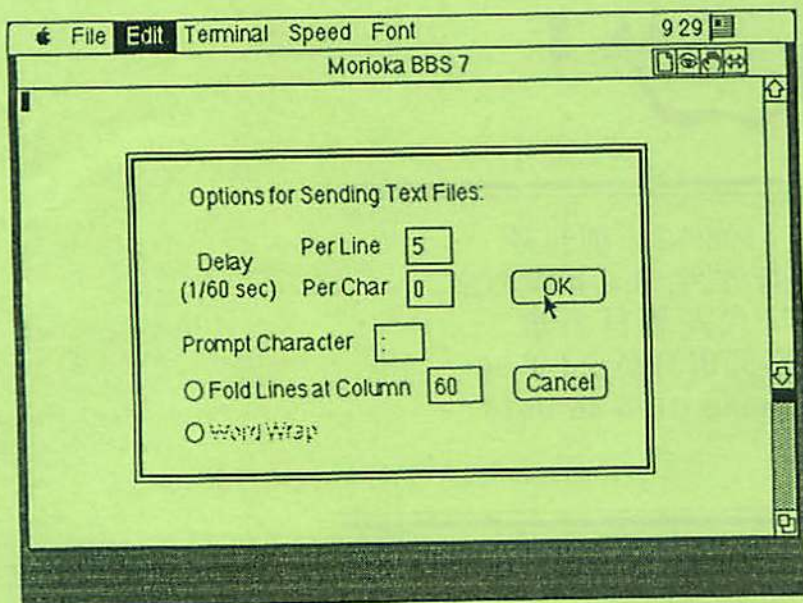


余計なお世話 ...by 野村行憲

Paste Options...

パブリックドメインの通信ソフトとしては、NinjaTermはできすぎのくらい機能が豊富です。友の会で使っているBBSの場合、Paste Options...を図のように設定すると便利になります。

これは、作成してあるテキストファイルをBBSに登録(アップロード)するときのオプションを設定するウィンドウで、FileメニューのPaste Optionsを選択すると表示されます



内容を上から順に説明しますと。

DelayのPerLineはテキストを1行送ったあとで、次の行を送り始めるまでどれくらい待たせるかを設定します。(ホスト側の処理時間を持ってあげるわけですが、このBBSの場合15位が妥当です)

Per Charは1文字毎の待ち時間の設定ですが、たいがいの場合必要ありません。

Prompt Characterはホストが端末に入力を促すときに送られる文字を設定するところです。このBBSでは1行送信する毎に:(コロン)が送られて来ますのでそれを指定します。

これでテキストファイルの送信のとき、ホストと同期を取ります。

Fold Line at Columnは1行の長さを指定するもので、この例では60文字(漢字では30文字)に設定されていて、キャリッジリターン(CR)の無いテキストでも、その文字数分送信する毎にCRを自動的に付加してくれます。

このラジオボタンをOnにすると下でグレーになっているWord Wrapのボタンがハイライトになって設定が可能になります。

FDが出ない!!

ゲームソフトなどFDにSystemと一緒に入っているソフトで爆弾が出ると、リスタートしてもそのFDのSystemを読んですぐ爆弾が出るのでFDが出せなくなってしまいますが皆さんはこのような経験はありませんか?

FD挿入口の右の小さな丸い穴に針金などを入れて強く挿す方法でもFDを取り出せますが、もっとスマートなのはマウスのボタンを挿したまま電源を入れる方法です。試してみてください。

会員名簿

Dick Harry	
Evelyn Harry	
Richard L. Lammers	
浅野恵治	0198-24-9337
荒木健次	0196-25-5026
伊崎誠一	0196-63-1199
大河原清	0196-88-3371
沖野覚	0195-27-4282
小沢徹	0196-52-5642
兼平信一	0196-47-2833
菅野卓矢	0196-22-6454
熊谷朋也	0196-59-1750
香城孝廣	0196-23-2184
斎藤武	0196-52-5971
斎藤怜	0196-24-5855
佐々木幸司	0196-25-0296
佐々木俊光	0197-47-0388
佐藤護人	0196-24-1388
菅原健蔵	0196-22-5086
瀬川昌男	0196-62-3843
戦場博和	0196-51-3111
高島浩一郎	0196-54-5410
高橋晃	0196-53-6258
武元伸次	0196-47-4163
田中慶司	0196-22-5510
照井芳夫	0198-23-4571
徳富亘	0198-24-3647
中居賢司	0196-61-8408
西島光茂	0196-24-5855
野村行憲	0196-46-0413
福田繁次	0196-47-7871
藤村洋	0196-61-4854
本多健一郎	0196-41-6804
米谷則美	0196-53-1627
真館貞治	0196-62-7586
松倉拓次	0196-37-0201
三浦吉範	0196-61-0127
望月善次	0196-61-7504
本館康司	0198-23-6944
山本淳	0196-47-0322
吉田新二	0196-52-1861
吉村弦	0196-23-5752
杉村栄一	0196-25-2795
猿橋浩昭	0196-34-1327
浅田昌稔	0197-73-7230

誤りがありましたら連絡下さい



編集後記

誰か最初にやりましょうといわないとなかなか進まないと思い編集役をかって出ました。私もMacを購入する時や買ってからも皆にいろいろお世話になり、Mac初心者、の私のできることはこんなことぐらいしかないと考えたものですから。初めての会報の出来はどうでしょうか。今後とも会員の皆さん、暖かいご支援とご協力をお願いします。編集スタッフの方々お疲れ様でした。(A)



1989-2-8 創刊号
発行 岩手Mac友の会
代表 野村 行憲
盛岡市月が丘1-1-36
Phone 0196-46-0413
